



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 天馬株式会社

上場取引所 東

コード番号 7958 URL <http://www.tenmacorp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田 長幸

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役常務執行役員 (氏名) 堀 隆義

TEL 03-3598-5515

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	51,584	15.8	1,956	△12.5	3,161	23.7	2,712	348.5
25年3月期第3四半期	44,545	3.0	2,234	23.1	2,556	28.5	605	△44.7

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 6,034百万円 (167.2%) 25年3月期第3四半期 2,259百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	100.08	—
25年3月期第3四半期	22.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	81,336	67,868	83.4	2,504.58
25年3月期	74,316	62,648	84.3	2,311.88

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 67,868百万円 25年3月期 62,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,000	11.9	2,800	4.2	3,400	△10.4	2,900	50.9	107.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	29,813,026 株	25年3月期	29,813,026 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	2,715,621 株	25年3月期	2,714,971 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	27,097,717 株	25年3月期3Q	27,098,302 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)におけるわが国経済は、政府による大胆な金融緩和と財政出動等を背景に、円高是正と株価上昇が進み個人消費と企業収益に改善が見られる等、緩やかな景気回復基調となりました。しかし一方では、原材料価格の高騰、欧州債務問題の長期化、中国をはじめとする新興国経済の成長減速等から、先行き不透明な状況が続きしました。

このような状況の中、当社グループの連結業績は、工業品合成樹脂製品分野の受注が、電機電子を中心に増加したこと、ハウスウエア合成樹脂製品分野が新製品やカラー企画製品を中心に引き続き好調に推移したこと等により、売上高が増加しました。

この結果、売上高は515億84百万円(前年同期比115.8%)となりました。

利益面につきましては、原材料価格の高騰や海外での人件費増等により営業利益が19億56百万円(前年同期比87.5%)となり、経常利益は前年同期との比較では為替差益や有価証券売却益が増加したこと等により31億61百万円(前年同期比123.7%)となりました。

また、四半期純利益は27億12百万円(前年同期比448.5%)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(日本)

ハウスウエア合成樹脂製品分野は、フィッツプラスシリーズを始めとする大型収納ケース等の新製品やカラー企画製品を中心に、売上高が引き続き好調に推移しました。また、工業品合成樹脂製品分野は、好調な自動車産業からの受注増等により車両を中心に売上高が増加しました。しかし、利益面は、円安進行を背景とする原材料価格の高騰等により前年同期比減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は、180億62百万円(前年同期比104.7%)となり、セグメント利益(営業利益)は11億53百万円(前年同期比70.7%)となりました。

(中国)

中国内のグループ各社については、電機電子関連の受注が前年後半には欧州経済低迷の影響等もあり伸び悩みましたが、当第3四半期には再び増加に転じ、個社別にバラつきがあるものの、業績は概ね改善傾向にあります。特に、天馬精密注塑(深圳)有限公司の業績が引き続き好調に推移しています。

この結果、当セグメントの売上高は、187億88百万円(前年同期比138.6%)となり、セグメント利益(営業利益)は9億77百万円(前年同期比188.3%)となりました。

(東南アジア)

東南アジアのグループ各社については、新興国経済の成長減速と人件費増嵩の影響が出始めております。特にインドネシアのPT. TENMA INDONESIA については、電機電子及び家電関連の売上高が減少し、当第3四半期は苦戦を余儀なくされました。

この結果、当セグメントの売上高は、147億34百万円(前年同期比107.3%)となり、セグメント利益(営業利益)は5億35百万円(前年同期比69.6%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて70億20百万円増加し、813億36百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が18億77百万円、機械装置及び運搬具(純額)が15億47百万円、建設仮勘定の増加等によりその他有形固定資産が10億82百万円、現金及び預金が10億4百万円、それぞれ増加したこと等によります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて18億円増加し、134億69百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が19億30百万円増加したこと等によります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて52億20百万円増加し、678億68百万円となりました。これは、利益剰余金が18億99百万円、為替換算調整勘定が18億9百万円、その他有価証券評価差額金が15億13百万円、それぞれ増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の第3四半期連結累計期間の業績は、平成25年5月10日に公表いたしました通期の業績予想を上回るペースで進捗しております。しかし、新興国経済の成長減速、原材料価格の高騰、為替レートの変動等、先行き不透明感が強まっておりますので、通期の業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました予想を変更せず、この達成に努めてまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,357,615	26,361,250
受取手形及び売掛金	12,007,491	13,884,477
商品及び製品	1,867,784	2,113,276
仕掛品	383,231	530,206
原材料及び貯蔵品	2,740,967	2,542,081
繰延税金資産	276,557	225,699
その他	1,952,426	1,679,519
貸倒引当金	△8,749	△11,602
流動資産合計	44,577,322	47,324,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,068,541	7,686,690
機械装置及び運搬具(純額)	8,426,977	9,973,742
その他	3,248,207	4,329,860
有形固定資産合計	18,743,725	21,990,292
無形固定資産		
投資その他の資産	2,392,552	2,823,575
投資有価証券	7,441,357	8,275,463
繰延税金資産	414,763	348,746
その他	762,944	649,351
貸倒引当金	△16,455	△75,954
投資その他の資産合計	8,602,608	9,197,605
固定資産合計	29,738,884	34,011,471
資産合計	74,316,207	81,336,378
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,959,759	8,889,581
未払法人税等	183,082	184,612
賞与引当金	624,004	494,541
その他	3,115,901	3,048,039
流動負債合計	10,882,746	12,616,773
固定負債		
退職給付引当金	74,926	98,899
役員退職慰労引当金	632,069	648,421
資産除去債務	12,384	14,627
繰延税金負債	56,977	73,564
その他	9,432	16,254
固定負債合計	785,787	851,765
負債合計	11,668,534	13,468,538

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,225,350	19,225,350
資本剰余金	18,924,500	18,924,500
利益剰余金	29,124,901	31,023,771
自己株式	△3,496,479	△3,497,321
株主資本合計	63,778,272	65,676,300
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	900,050	2,413,130
為替換算調整勘定	△2,030,853	△221,775
その他の包括利益累計額合計	△1,130,802	2,191,354
少数株主持分	203	186
純資産合計	62,647,673	67,867,840
負債純資産合計	74,316,207	81,336,378

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	44,544,922	51,583,559
売上原価	36,618,139	43,248,857
売上総利益	7,926,783	8,334,702
販売費及び一般管理費	5,692,565	6,378,930
営業利益	2,234,218	1,955,773
営業外収益		
受取利息	98,030	124,361
受取配当金	217,883	137,761
為替差益	21,933	610,818
投資有価証券売却益	13,047	320,158
その他	91,037	142,110
営業外収益合計	441,930	1,335,208
営業外費用		
売上割引	51,055	58,991
開業費償却	43,501	—
貸倒引当金繰入額	—	45,678
その他	25,754	25,456
営業外費用合計	120,309	130,125
経常利益	2,555,838	3,160,855
特別利益		
固定資産売却益	221,278	12,823
補助金収入	173,622	8,149
特別利益合計	394,900	20,972
特別損失		
固定資産売却損	16,929	2,209
固定資産除却損	39,924	4,262
固定資産圧縮損	142,927	8,149
投資有価証券評価損	1,758,218	—
事業整理損	—	48,862
関係会社整理損	—	53,362
減損損失	70,400	—
特別退職金	42,888	—
その他	18,327	—
特別損失合計	2,089,614	116,844
税金等調整前四半期純利益	861,124	3,064,983
法人税等	256,465	353,182
少数株主損益調整前四半期純利益	604,659	2,711,801
少数株主利益又は少数株主損失(△)	10	△4
四半期純利益	604,650	2,711,805

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	604,659	2,711,801
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,762,079	1,513,079
為替換算調整勘定	△108,210	1,809,064
その他の包括利益合計	1,653,870	3,322,143
四半期包括利益	2,258,529	6,033,944
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,258,530	6,033,961
少数株主に係る四半期包括利益	△1	△17

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月28日 定時株主総会	普通株式	270,985	10	平成24年3月31日	平成24年6月29日	利益剰余金
平成24年11月9日 取締役会	普通株式	406,475	15	平成24年9月30日	平成24年12月10日	利益剰余金

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月27日 定時株主総会	普通株式	406,471	15	平成25年3月31日	平成25年6月28日	利益剰余金
平成25年11月8日 取締役会	普通株式	406,465	15	平成25年9月30日	平成25年12月10日	利益剰余金

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	中国	東南アジア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	17,253,270	13,555,158	13,736,494	44,544,922
セグメント間の内部売上高 又は振替高	134,770	47,420	—	182,190
計	17,388,040	13,602,578	13,736,494	44,727,112
セグメント利益	1,629,521	519,168	768,924	2,917,613

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,917,613
セグメント間取引消去	4,393
全社費用(注)	△687,788
四半期連結損益計算書の営業利益	2,234,218

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

全社資産である遊休土地について減損損失70,400千円を計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	中国	東南アジア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	18,062,048	18,787,809	14,733,701	51,583,559
セグメント間の内部売上高 又は振替高	235,284	90,965	34	326,283
計	18,297,332	18,878,775	14,733,735	51,909,842
セグメント利益	1,152,874	977,410	535,472	2,665,756

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,665,756
セグメント間取引消去	2,600
全社費用(注)	△712,583
四半期連結損益計算書の営業利益	1,955,773

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門に係る費用であります。